

1. 開催年月日 平成 28 年 3 月 18 日 (金) 13 時 30 分～15 時 00 分
2. 開催場所 岐阜県可児市広見七丁目 90 番地
株式会社ケーブルテレビ可児 会議室
3. 出席委員数 4 名 (欠席 4 名)
4. 事業者側出席者数 3 名
5. 議 題
 1. 番組試聴および審議
 2. 放送番組全般について
6. 審議内容

次の番組を聴取し、審議した。

3 月 8 日 (火) 12:09 ～ 12:19

「e (エキスパート) -ナビ」

パーソナリティ：辻実枝

出演：飯尾友謙 (美濃加茂市役所 学校教育課)

- ・はじめに番組趣旨のもう少し丁寧な説明や、出演者が普段どのようなことを担っているのか、どういった理由で今回のお話しをするのか等の紹介がほしい。短い番組なので、番組の狙いをもう一步明確にすると聴き手にしっかり伝わるのでは。
- ・素材が非常に良く、美濃加茂の施策がよく分かった。内容はバラエティに富んでいるが、縦軸で一本筋が通っているとさらにわかりやすかった。
- ・専門職の専門性を紹介するのであれば、より分かりにくいところを出して行ってほしい。受け身にならず、専門職の立場から市に対して持っているビジョンを打ち出せば、活力ある美濃加茂市をアピールできるのでは。

3 月 4 日 (金) 18:00 ～ 18:20

「やおつまるごと宝ジオ」

パーソナリティ：後藤雅之 (八百津町役場 総務課)

- ・まーくんが頑張っていてとても好感が持てる。テクニックに走らず、ゲストもかしこまらずに話しているので良かった。調べたら分かる情報にたくさん時間を費やすのはもったいないので、ゲストならではの実感が伝わる内容だとよりおもしろい。
- ・後藤さんの相槌が減るともっと聴きやすくなるのでは。八百津のいまの話題が多いとよい。
- ・とても内容に深みのある番組ですね。
- ・それほど気になることではないが、後藤さんは役場の一員なので、ゲストインタビューにおいて基本的なことは相手に共感してもよいのでは。傍観者のような質問や立ち位置が気になる。
- ・町外のリスナーも多くいる中で、後藤さんはわざと少し知らないふりをしてゲストに答えさせるという役割も担っているのでは。リスナーを意識して、八百津の人にとっては今更ということも質問していた。

- ・自ら挑戦し、後藤さんがパーソナリティとして頑張る姿に拍手を贈りたい。

2. 放送番組全般について

- ・スキー場との電話中継が、広範囲の情報も取り入れているという点で良かった。話も聞きやすく内容も良かった。放送エリア外の情報もどんどん取り入れてほしい。
- ・今日のように聴き応えのある内容だとずっと聴いていると思う。せっかくの電波なので、雑談ばかりでなく地域情報を取り入れてもらうと有意義だと、今日の番組を聴いてあらためて思った。
- ・同じく、パーソナリティの皆さんには、聴く人に放送内容を役に立ててもらえるよう意識を持ってほしい。プライベートな話が延々と続くのは耐え難い。話題の選び方を振り返ってもらう余裕があるとよい。
- ・最近パーソナリティが欠席のためピンチヒッターが代行することが多いが、その際、欠席理由である事情などは伏せておくべき。また、パーソナリティはボランティアといっても、余程のことでなければ休まないような意識を持ってほしい。
- ・3.11を前に各番組が東日本大震災について話題に取り上げており、共感するとともに良い傾向だと思った。時事に寄り添う敏感な意識の持ち方に拍手をおくりたい。モーニングライン火曜日ではパーソナリティ自身が防災アカデミーで学んだことを紹介しており、大事な役割をこのように還元してくれることを嬉しく思った。
- ・日頃リスナーから届くメールに応援してくれる気持ちが感じられ、しっかり聴いてくださっているのがありがたい。また、それだけパーソナリティの頑張りが認められているのだと思う。
- ・生放送の間の音楽の時間は、トーク番組の再放送等を入れてほしい。
- ・3月11日放送モーニングライン金曜日で、伊深小学校の校長先生が出演し、あいさつをテーマとした合唱曲「咲かせよう笑顔の花を」を紹介したコーナーが非常に良かった。
- ・近くの喫茶店で70代くらいの男性団体客のうちの一人がFMららを大変ほめて仲間に勧めているのを見かけ、嬉しかった。

以上の意見が出され、全員承知した。